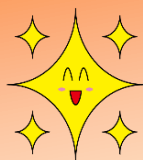


地域支援だより きらりNet



令和6年1月26日

第138号

秋田県立秋田きらり支援学校
地域支援部

「ICTの活用実践事例の紹介」

小学部：生活科

☆「町探検」を行い、自分たちで見つけたものをiPadで撮影し、紹介動画を作成しました。

動画は学校のInstagramに投稿されているので、ぜひご覧ください。



中学部：生活単元学習

☆VRを活用して北海道や宮城県、静岡県の各地で仮想旅行を行い、調べた内容を新聞作成アプリで新聞記事にまとめ、掲示しました。仮想旅行を通じて感じたことや思ったことなどを、アプリを活用することで読み手に伝わりやすくまとめられています。



高等部：作業学習（エコ・グリーン班）

☆Meeting OWL（ミーティング・オウル）というリモート会議用webカメラを使って、学校と販売会場を中継してリモート販売を行いました。Meeting OWLはAIが自動的に話をしている相手にカメラを向けるので、生徒はカメラを通じてお客様の顔を見ながら販売ができました。



訪問学級：自立活動

☆病院で授業を行っている生徒はZoomを使って、週1回本校の音楽の授業に参加しています。病院にいながら友達と一緒に活動している雰囲気を感じ、歌や演奏を楽しんでいます。他にも朝の会をZoomでつないで参加するなど積極的に同学年の友達と交流をしています。



☆いかがでしたか？これらの実践はICTを使うことにより、時間や環境の制約からこれまでできなかった活動を実現したり、自分たちの活動をより伝わりやすくしたりしています。「ICTを何のために使うのか」ということを整理して活用することで、より学習活動が充実しますね。

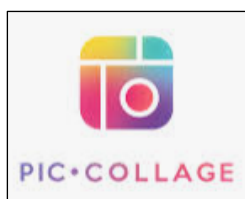
☆秋田きらり支援学校の公式Instagramでは学校の様子を中心に掲載しています！右のQRコードからアクセスしてみてください！！



（文責：門間 洋平）

「日常生活で活用できる技術の獲得を目指して～思い出のアルバム制作～」

【高等部:知的代替の教育課程】



高等部 1-1 の情報の授業では、定期的に思い出のアルバムを iPad で制作しています。「PicCollage (ピクコラージュ)」という無料のアプリは、自分たちの好きな写真を自由な枚数選択することで、オシャレなレイアウトに編集してくれます。生徒によって、好きな写真を選ぶ活動、写真に文字を入れてタイトルをつける活動など、それぞれの実態に合わ

せた活動が可能です。

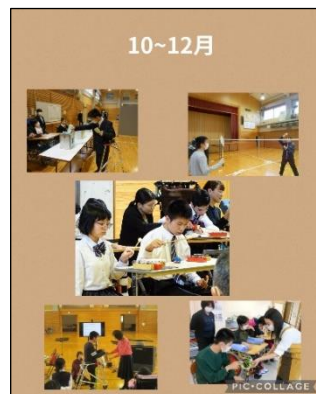
活動の大まかな流れは、①教師から写真のダウンロードリンク(QRコード)を受け取る→②QRコードを読み込み、写真をダウンロードする→③使用したい写真を選び、レイアウトを選ぶ(写真にコメントをつける)→④完成したデータを AirDrop で教師に送信し、印刷する→⑤印刷した用紙をアルバムに挟む、です。

一つの活動の中でQRコードを読み込むこと、写真をダウンロードすること、好きな写真を選んでレイアウトを考え、文字入力をする、AirDrop を使ってデータのやりとりをすることなどをくり返し学ぶことができます。



定期的に取り組むことで、日常生活の中でもQRコードやAirDrop を活用したり、休み時間にアルバムを編集したりする生徒の姿が見られるようになり、授業者としてはうれしい限りです。生徒たちの日々の生活がICTで豊かになるように、今後も情報の授業では日常生活で活用できる授業内容を実践していきます。

(文責：門間 洋平)



教育専門監のつぶやき

アルバムを眺めるのって楽しいですね。私も大好きです。従来のように現像した写真をアルバムに挟み込んでコメントを書くのももちろん楽しい活動です。しかしこれまでは、肢体不自由のある子どもにとっては、大人の支援を多く必要とする活動でした。上記の実践では、便利なアプリを使うことで、自分の好きな写真を自分好みにレイアウトできます。自分で作ったアルバムだからこそ、大きな満足感を得ることができ、ますます愛着もわきます。そして誰かに見せたくなくなります。私が生教室に遊びに行くと、嬉しそうに見せてくれる生

～上記の実践のポイント～

徒もいます。そのときの出来事を一緒に振り返ったり、レイアウトの工夫を教えてください等、会話が広がります。

一人一台タブレットが導入されて数年経ちました。様々なスキルを知り身に付けるだけでなく、**障害による困難さを克服・改善したり(自立活動)、学習に生かして学びを深めたり、生活を豊かにしたり**など、実践例も充実してきました。

児童生徒が「これがあれば自分でできる!」「この方法でやれば楽しい」などの自信や安心を実感し、大人はそれを引き継いでいくことが重要です。(文責:藤原恵理子)

教頭 佐藤 茂樹 地域支援部主任 高橋 亜紀

住所：〒010-1409 秋田市南ヶ丘1丁目1番1号

E-mail: kirarisien@akita-pref.ed.jp

電話：018(889)8573 FAX：018(889)8575

「きらり Net」は本校ホームページから閲覧することができます。

<http://www.kagayaki.akita-ref.ed.jp/kirari/index.html>

